



図書広報委員会企画

『SDGsアクションカードゲーム^{クロス}Xに挑戦！』

11月10日放課後に上記カードゲームを使って、イベントを行いました。

昨年に続き2回目の開催です。3グループにわかれ課題解決に向けてアイデアを出し合いました。グループ内で出し合ったアイデアを付箋に貼り、その中から持続可能なものを発表しました。

最初の課題は3グループとも「海の豊かさを守ろう」『ウナギの漁獲数を制限したら価格が高騰したため、ウナギを食べたいのにお金が足らず食べることができない人が増え続けた』に設定し、各グループで話し合いました。同じ課題に取り組んでも、独自のアイデアが出ていて興味深かったです。話し合いで使った用紙は図書館掲示板に掲示中です。



取り組んだ課題



師走 図書館開館予定表

〈開館時間は急遽変更あり〉

日	月	火	水	木	金	土	
12/4 閉館	5 9:45~13:30	6 9:45~16:50	7 9:45~13:15	8 10:30~16:50	9 9:45~16:50	10 閉館	
11 閉館	12 9:45~16:50	13 9:45~16:50	14 9:45~16:50	15 9:45~16:50	16 9:45~16:50	17 閉館	
18 閉館	19 9:45~16:50	20 9:45~16:50	21 9:45~15:30	22 10:30~16:50	23 8:50~15:45	24 閉館	
 2022年12月24日~2023年1月5日 冬季休業						6 8:50~15:45	7 閉館

どくしょノート

学校司書のおすすめの本を紹介します。



『汝、星のごとく』 凧良ゆう 講談社

【あらすじ】風光明媚な瀬戸内の島に育った高校生の暁海と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた權。ともに心に孤独と欠落を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していく。生きることの自由さと不自由さを描き続けてきた著者が紡ぐ、ひとつではない愛の物語。

ネグレクト、ヤングケアラー、手に職、男女格差、閉鎖的な田舎… 暁海と權が生きる世界に詰め込まれた日本社会の苦しさ、生きづらさ。家族の話も多く、子どもは親を選べない。しかし未来は自分で選ぶことができる。恋愛小説ですが、人生とは何かを問う内容に後半から涙が止まりませんでした。

新刊紹介

『“正しい”を疑え!』 真山仁 岩波書店

不安と不信が蔓延する社会で私たちは何を拠りどころにすればよいのだろうか？

『葉と嘘の季節』 米澤穂信 集英社 図書委員シリーズ続編。猛毒の葉をめぐる、幾重もの嘘

『新! 店長がバカすぎて』 早見和真 角川春樹事務所

今を懸命に生きる私たちの特別な物語。とにかく文句なしに面白い!! 店長、ますますパワーアップ。

『ストロベリー戦争 弁理士・大鳳未来』 南原詠 宝島社

いちごの新品種「絆姫」の出荷直前で商標登録侵害の警告文書が届いた。誰が漏らしたのか？

拡大する被害額と、失望する仲間たち。追い詰められた未来は驚天動地の勝負に出る!

『ギネス世界記録 2023』 クレイグ・グレンディ KADOKAWA

